



クイーン俱楽部だより(2)月号

第156号

2016年



有限会社工コ・ライス新潟

新潟県長岡市脇川新田町字前島970-100

TEL 0258(66)0070 FAX 0258(66)0447

URL <http://www.eco-rice.jp/>E-mail eco-net@nekonet.ne.jp

12時間以上車内「缶詰め」

大雪・長岡洪滞 市民いら立ち

高速道通行止め響く

2016年1月26日付 新潟日報

配達遅延についてのお詫び

この度の大寒波により、被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

また、寒波による道路状況の悪化による配送の遅延で、会員の皆様にご迷惑をおかけいたし、大変申し訳ございませんでした。大雪には慣れている新潟ですが、予想以上の降雪に除雪が対応しきれず、報道にもあったような渋滞を招いてしまったようです。

今後も、天候により遅延が発生する恐れがございますので、ご理解の程、よろしくお願ひ申し上げます。



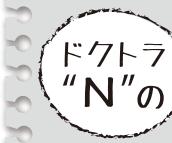
中村 信也(なかむら のぶや)

医学博士。東京家政大学家政学部栄養学科教授として教鞭をとり、「食と医療」の医療栄養研究の第一人者として活躍中。

私にも
一言言わせて
その10

※ドクトラ…英語で博士の意味

一蓮托生の廃棄物処理



私にも
一言言わせて
その10

※ドクトラ…英語で博士の意味

某カレー店チェーンの廃棄物のとんかつの再商品化問題がありましたが、共に仲買をしてゆくうちに徐々に値上がりして、真っ当な商品になつてゆく、という摩訶不思議な世界があります。

ごみを増やさずリサイクルし環境に尽力して何が悪いと業者は胸張りたいのでしょうかが、そういうことをしてはいけない、という決まりごとにに対する違反で、知つていてやっていい、というモラル低下問題です。再生品化せず、豚の餌にすれば立派な処理法ですが、牛に牛骨粉を食べさせ狂牛病が発生したように、豚に豚カツでは狂豚病を発生させかねません。今のところ処理は植物の肥料ぐらいでしょうが、広大な敷地が必要となり、ペイするか疑問です。

再商品化が起る理由は儲けようというモラル低下です。最初の依頼された業者が儲けようと意志すると、儲けるぞのまま回転してゆきます。かつて、廃棄物処理は丸投げに捨てていました。地元では住民が夜見張り、銀座では産廃業者が夜徘徊という構図がありました。

そこで登場した切り札がマニフェスト制度です。マニフェストは廃棄物追跡可能票で、不法処理があつた場合、依頼した業者(排出業者)も処理業者も訴えられる仕組みです。今回のカレーチェーン屋は被害者ではなく、加害者です。なぜ、不正が何回も起るのかといえば、「罰則の不備」です。業者はばれるとすぐ倒産させ責任箇所を霧散してしまいます。罰金は儲けた額の十倍ぐらいにして、再商品化は大損を喰らつなどとしないと途絶えないでしょ。